

厚生保険特別会計健康勘定 平成17年度特別会計連結財務書類の概要 貸借対照表

(単位:十億円)

	個別	連結	差額		個別	連結	差額
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	389	389	0	借入金	1,479	1,479	0
たな卸資産	-	25	25	その他	34	34	0
未収金等	629	629	-				
貸倒引当金	△99	△99	0				
有形固定資産	334	334	0	負債合計	1,513	1,513	0
出資金	26	-	△26	< 資産・負債差額の部 >			
その他	0	0	0	資産・負債差額	△233	△233	△0
資産合計	1,280	1,279	△0	負債及び資産・負債差額合計	1,280	1,279	△0

業務費用計算書

(単位:十億円)

	個別	連結	差額
健康保険拠出金	4,050	4,050	-
老人保健拠出金	1,790	1,790	-
退職者給付拠出金	795	795	-
介護納付金	595	595	-
業務勘定への繰入	94	94	-
減価償却費	22	22	0
その他	29	30	0
本年度業務費用合計	7,377	7,378	0

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	個別	連結	差額
前年度末資産・負債差額	△278	△278	-
本年度業務費用合計(A)	△7,377	△7,378	△0
財源(自己収入等)(B)	7,502	7,503	0
資産評価差額等	△80	△80	-
本年度末資産・負債差額	△233	△233	△0

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	個別	連結	差額
業務収支	134	134	△0
財務収支	△9	△9	0
本年度収支 (業務収支+財務収支)	124	124	0
資金への繰入等	△124	△124	△0
資金残高等	389	389	0
本年度末現金・預金残高	389	389	0

平成17年度について

個別ベースと比較して、資産合計は5億円の縮小、負債合計は0億円の拡大、資産・負債差額は6億円の悪化、業務費用は6億円の増加となりました。

留意点

個別ベースとの主な相違

1. 貸借対照表
(資産)
たな卸資産…(独)年金・健康保険福祉施設整理機構
健康保険勘定 +255億円
出資金…相殺消去 △261億円
2. 業務費用計算書
その他の経費…(独)年金・健康保険福祉施設整理機構
健康保険勘定 +7億円
3. 資産・負債差額増減計算書
本年度業務費用合計と財源合計との差額 +1,247億円
(上記(A)+(B)により算出) ⇒ 企業会計の「当期純利益」に相当